

コミュニケーションセミナー

令和元年12月19日(木)3年生の「コミュニケーションセミナー」が開かれました。
このセミナーは秋田就職活動支援センターと県が就職を希望する高校生を対象に行っているもので、就職後、他者と協働して社会に参画する力を養うことを狙いとしています。今回は大平邦男キャリアアップ研究所所長の大平邦男先生をお招きしました。

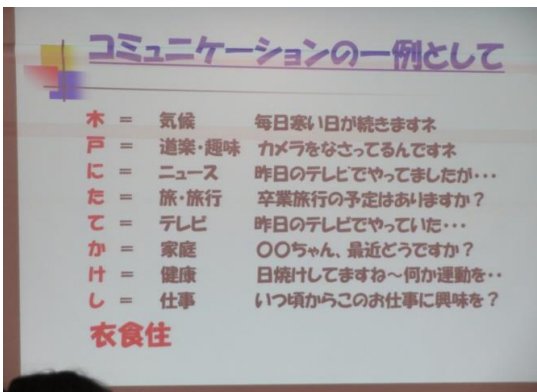


講師の大平邦男先生



働くとはどういうことか真剣に考えています

大平邦男先生からは「社会人としての心構え」や信頼関係を築くためのコミュニケーションマナー、「働き続けることの意義」についてお話していただきました。生徒たちは、大平先生のお話から働き続けることの意義をより深く考えさせられた様子で真剣に聴いていました。職場への定着と早期離職の防止につながってくればと思います。



「木戸にたてかけし 衣食住」とは?



コミュニケーションスキルの実践

また、ご自身の経験や、実際の会社や有名人のエピソードなどを通して、社会に出て「仕事をする上で必要とされるスキル」について教えていただきました。「社会人基礎力」として「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」があることや、職場に定着するため「3日3月3年」を乗り越えることが大切だということなどを教わりました。



マナーのチェックをしています



生徒代表からのお礼の言葉

大平先生、本当にありがとうございました。
職場に定着するため「3日3月3年」を乗り越えて欲しいと思います。